

鏡石町鳥見山公園

民間活力導入に向けたサウンディング型市場調査

実施報告

令和 8（2026）年 8 月

鏡石町

1. 調査の概要

鳥見山公園は運動や憩いの場として整備された総合公園です。鏡石町（以下、「本町」という。）は、利用者要望に応え施設の改善や公園利用の安全性と利便性の向上、及び公園管理者（町）の財政負担の軽減を図るため、民間活力を活用した事業導入を検討しています。このため今後の事業実施に向け条件等の整理・検討に活用することを目的として、民間事業者を対象にクローズ型サウンディング調査を実施しました。

実施要領の公表	令和 8 年 6 月 29 日（月）
質問の受付期間	即日～令和 8 年 7 月 10 日（金）
質問への回答	令和 8 年 7 月 15 日（金） ※質問なし
申込書の受付期間	即日～令和 8 年 7 月 22 日（水）
実施期間	令和 8 年 7 月 16 日（木）～7 月 23 日（木）

2. 調査結果

クローズ型サウンディングは、民間事業者が事業展開する場合の事業アイデア、問題点等について個別・具体的に対話を行う場です。クローズ型サウンディングには 10 社から参加申し込みがあり、全社にサウンディング調査を実施しました。

参加事業者	造園 4 社／総合管理 2 社／スポーツ事業 2 社／建設 1 社／飲食 1 社 計 10 社
事業イメージ	- 公園全体の一体的な管理・運営、広場・植栽の管理・運営、スポーツの企画運営、飲食事業等の提案があった。 - 既存施設を活かしつつ、来訪者増加に向けた積極的な提案などがあった。 - 飲食店設置の可能性は、小規模なものから始める内容が多く、常設店舗や単独での採算は厳しいとしたところもあった。
事業手法・実施体制	- 指定管理者制度と Park-PFI の併用には、好意的な意見が多かったが、Park-PFI 導入の是非の検討も必要としたところもあった。 - スモールスタートの考え方には、好意的な意見が多かったが、将来的に大きくできるかは不明としたところもあった。
事業期間・収支計画	公募設置管理許可期間は、10 年以上としたところが多かった。設備投資が必要な場合は、投資を回収するための期間が必要という理由による。
参入意向・条件	「積極的に参加したい」が 3 社、「参加したい」が 3 社と、10 社中 6 社が参入意欲を示した。
行政に求める役割	経費やリスク分担に関する懸念・要望が最も多い。そのほか制度面の柔軟な運用、地元との連携支援等の希望があった。